

# まちづくりの先進事例3地区を視察してきました！

【日にち】平成23年12月10日（土） 【主催】堀切地区まちづくり推進協議会

## ■同じ線路の高架化でも「よう壁」「側道」「沿線のまちなみ」「高架下活用」の作り方・工夫は様々！

～【事例①】三ノ輪橋駅周辺（荒川区常磐線沿線）と【事例②】両国駅周辺（墨田区総武線沿線）～

視察地①・②の2地区を比較してみてきました。

堀切の橋梁架替事業でも参考となるような工夫を学びました。



三ノ輪橋駅の高架脇の空間

両国駅の高架脇の空間

## ■「行徳てらまち会」と市川市が進める景観に配慮した道づくりと活性化の取り組み

～【事例③】行徳地区（市川市）～

地元住民によるまちづくり組織「てらまち会」と意見交換。

まちの魅力資源を活かした景観づくりが印象的でした。



景観づくりを進める寺町通りで、住民がデザインした案内看板でてらまち会の方の解説を聞く

### ★参加者のご感想の紹介

- 実際に現地に行くと、高架のよう壁の角度によって圧迫感に差があることに気づいた。
- 三ノ輪橋駅、両国駅双方ともよう壁や高架下の壁に壁画があり、空間づくりを工夫していると感じた。
- 景観づくりを進めるために、形から入るのではなく、まずは街の魅力住民に知ってもらうことを大切にして、住民が関わりやすいイベントやまちあるきなどを開催しているところが参考になった。

### 【質問①】堀切地区のまちづくりってどのように進んでいるの？

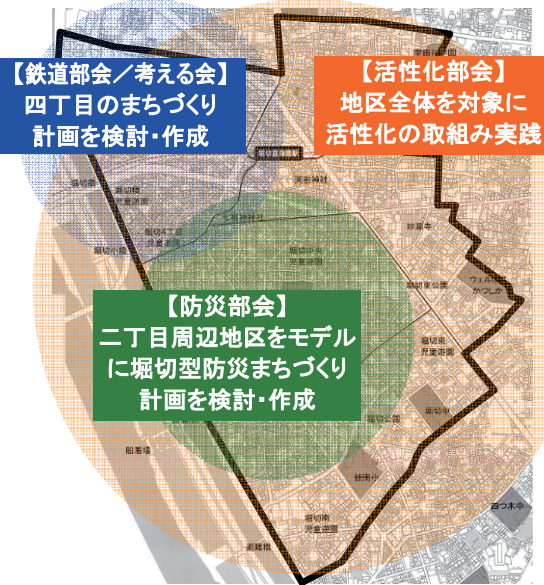


橋梁架替事業の発表を契機に、地区全体のまちづくりを地元主体で考えようと平成18年度に「堀切地区まちづくり検討協議会」を立ち上げ、「堀切地区まちづくり構想」をまとめ、平成22年4月に葛飾区長に提案しました。現在は、「検討協議会」を「推進協議会」に一新し、構想の実現のために活動しています。

【鉄道部会／考える会】  
四丁目のまちづくり  
計画を検討・作成

【活性化部会】  
地区全体を対象に  
活性化の取組み実践

【防災部会】  
二丁目周辺地区をモデル  
に堀切型防災まちづくり  
計画を検討・作成



### 【質問②】「堀切地区まちづくり推進協議会」って何？



3つのテーマ部会を設け、まちづくり構想に基づき、葛飾区と協力しながら、具体的な活動や計画づくりに取り組んでいます。右図をご覧ください。

堀切地区のまちづくりについて、区ホームページでご紹介しています。

トップページ→くらしのガイド→（まちづくり）→まちづくり→堀切地区のまちづくり

～堀切地区のまちづくりに関する問い合わせは、下記にお願い致します～



### 堀切地区まちづくり推進協議会事務局

葛飾区 都市整備部 街づくり推進課（石田、小野田）  
代表 03-3695-1111（内線2508）  
直通 03-5654-8391

# 堀切地区 まちづくりニュース

第14号 平成23年12月

発行：堀切地区まちづくり推進協議会

## （仮称）堀切四丁目のまちづくりを考える会 を定期的で開催しています！

### 考える会って何？

8月に開催した、堀切四丁目への「まちづくり事業導入」の説明会では延べ80名のご参加をいただき、今後、四丁目の皆様を中心に具体的な整備内容などを話し合っていく方針が確認されました。

「（仮称）堀切四丁目地区のまちづくりを考える会」は、その話し合いの“場”として、葛飾区と（仮称）鉄道高架化推進部会が合同で企画・運営する会合です。

### 活動報告！

これまで月1回のペースで合計3回開催し、まちの現状確認や事業の勉強をしてきました。

#### 第1回 まち歩きワークショップ準備（9月15日）

3班に分かれて、地図上でまちの課題とまち歩きの際のチェックポイントを確認しました。

#### 第2回 まち歩きワークショップ（10月8日）

3つのコースに分かれてまちを歩きながら、まちの現状の問題やまちづくりの課題を確認しました。

#### 第3回 区内の密集事業地区の事例見学（11月13日）

実際にまちづくり事業に取り組んでいる四つ木・東四つ木地区を訪問し、まちづくりの現場見学と地域の方々との意見交換を行いました。

堀切四丁目にお住まいの方々

参加・意見

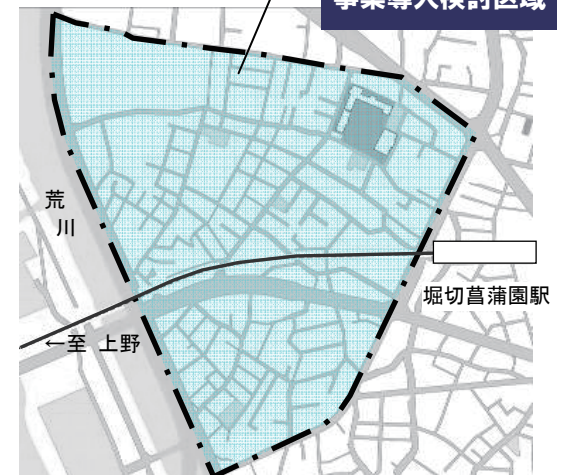
（仮称）堀切四丁目の  
まちづくりを考える会

企画・運営

葛飾区

（仮称）鉄道高架化推進部会

事業導入検討区域



### 堀切四丁目の皆様へ「ぜひご参加ください！」

「（仮称）堀切四丁目地区のまちづくりを考える会」は、来春までに「堀切四丁目の整備構想案」をまとめることを目標として、今後も概ね月1回のペースで定期開催する予定です。メンバーは固定せず、いつでも誰でも参加可能です。ぜひ、お気軽にご参加ください。（詳しくは事務局まで）



（仮称）鉄道高架化推進部会の概要は、2ページの記事へ

# 3部会の取り組みについて、中間報告します！

## 推進協議会は、町会からの新たな推薦参加者を得て、まちづくり計画の作成を進めています！

推進協議会では、まちづくり計画の作成段階から、より多くの住民が検討の場に参加していただくことが重要と考え、10月に、堀切地区の8町会へ、あらためて、推薦参加者の選出を依頼しました。その結果、総勢26名の選出にご協力いただきました。多くの町会推薦参加者を得たことで、まちの将来を皆で考える体制や機運づくりがさらに進むことが期待されます！みなさまも、ぜひ、協議会にご参加ください！



11/8の推進協議会（全体会）の様子。3部会が一同に会し、取り組みの中間報告をしました。

## (仮称)鉄道高架化推進部会

＜活動目標＞橋梁架替の機会を活かした四丁目のまちづくり計画を検討・作成

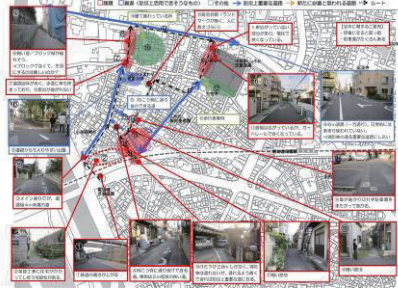
### 堀切四丁目への「まちづくり事業導入」説明会を開催しました。

京成本線荒川橋梁架替事業に伴って、堀切四丁目のまちづくり活動を展開するために、葛飾区と合同で8月19、20日に堀切四丁目への「まちづくり事業導入」説明会を開催しました。延べ80名（協議会員以外は40名）が参加し、四丁目のまちづくりの推進に向けて具体的な検討を進めることへの賛同が得られました。



### (仮称)堀切四丁目のまちづくりを考える会の企画・開催

説明会で行ったアンケートでは、今後の会合への参加希望者が24名（会員外）いました。そこで、堀切四丁目の皆様による話し合いの“場”として、(仮称)堀切四丁目のまちづくりを考える会を企画し、これまで3回の会合を開催しました。(1ページ参照)今後もこの会合を重ねて堀切四丁目の整備構想を具体化していくとともに、橋梁架替事業の事業主体である国土交通省との協議を継続していく予定です。



▲まち歩きの様子と成果マップ

## 防災まちづくり検討部会

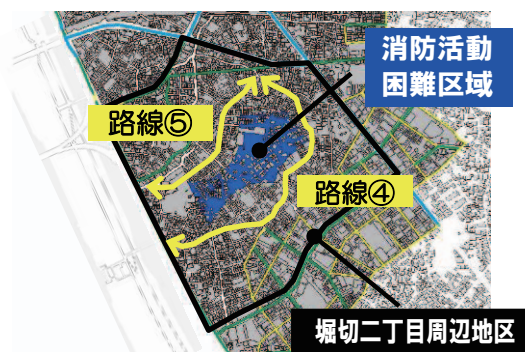
＜活動目標＞二丁目周辺地区をモデルに堀切型防災まちづくり計画を検討・作成

### 防災道路の整備方針(たたき台)が完成！

防災部会では、堀切二丁目周辺地区に「密集事業」を平成25年度に導入することを目的に、現在、災害に強い「道路」「建物」「公園」をどのように整備するか、その計画案を作成しています。第一弾として、震災が起こったとき、住民が安全に避難でき、消防車などの緊急車両が通れる「防災道路」の整備の考え方や方向性を整理した「防災道路の整備方針(たたき台)」をまとめました。

### 今は、建物の整備方針(たたき台)を作成しています！

防災道路の整備方針(たたき台)がまとまったので、年度内に、残りの「建物」「公園」に関する方針も作成し、最終的には、各方針を1つにまとめた「堀切二丁目周辺地区防災まちづくり整備構想案」を作成する予定です。



【防災道路の整備方針(たたき台)】では、上記2路線を、歩車共存の「防災道路」として整備すれば「消防活動困難区域」が解消されることが示されています。この方針を「たたき台」として、今後は、広く地域の皆さんと具体的な進め方について、意見交換する機会を設ける予定です。

## 地域活性化まちづくり検討部会

＜活動目標＞地区全体を対象に活性化の取り組みを検討、実践、計画作成

### 「見どころマップ(お試し版)」を作成、菖蒲まつりで配布(モデルプロジェクト第一弾)

作成にあたっては、見やすさを工夫し、まちあるきに役立つ情報を載せました。そして利用した方にアンケートをとることで、実際の使い心地や要望を知ることができました。



見どころマップ(お試し版)

### マップづくりをとおして活動のネットワークを広げます

菖蒲まつりでのマップ作成と配布をとおして、堀切地域のいろいろな団体との接点生まれ、コミュニケーションの輪を広げることができました。今後は堀切地域のいろいろな団体と連携し、様々なテーマ別のマップを作成することで、堀切を調べて伝え、さらにまちへの関心を高めるなど、マップづくりを媒体にまちづくり活動のネットワークを広げていきます。(例：地域の人々に役立つマップ、堀切を訪ねる人々に役立つマップ、次の世代に伝えていくマップなど)



商店会の方との意見交換会



▲商店街のタペストリーになりました



こんにちは「ほりきりん」です！！  
これからもよろしくお願いします。

「ほりきりん」は、堀切のまちの活性化に役立てようと、堀切かつしか菖蒲まつりを機会に作成しました。「ほりきりん」は、まちのために、まちの人全員が利用できるようにしたいと考えています。お使いいただく場合は、「ほりきりん」のイメージを守るため、画像をデータで提供しているため、使われる方のお名前と使い方を、堀切地区まちづくり推進協議会事務局までお知らせください。

申込書類はHPからダウンロードできます

### 「ほりきりん」のお問い合わせ先

【事務局】葛飾区都市整備部 街づくり推進課企画係 担当：小野田・石田  
電話：03-5654-8391(直通) または 03-3695-1111(代表：内線2507)  
HP：区トップページ<らしのガイド>→(まちづくり)→まちづくり-堀切地区のまちづくり

### ～「ほりきりん」誕生の経緯～

「ほりきりん」は、活性化部会の活動を重ねていく中で、この街にもイベントや商店街で活躍できるマスコット、ゆるキャラが是非とも欲しいねという部会のアイデアから生まれました。地名の堀切をもじった「ほりきりん」の名称が生まれ、イラストは地元の方の協力でいただいた複数のデザイン案から部会メンバーで良いところを集め、商業用に使うことも視野に入れ、同じく部会の専門家にデザインをしていただいたマスコットキャラクターです。『ほりきりん』を公にするにあたり、名称やイラストの登録や使用が既にされていないことは、インターネット検索などの情報で確認していました。その後、協議会の活動が地区に広まる中で、堀切小学校10周年の記念行事で児童が作った作品が「学校の公式マスコット『ほりきりん』」として使われていることが、地域の方のお話しによりわかりました。偶然にも「ほりきりん」という名称と「キリンのイラスト」を題材にしている、堀切小学校と活性化部会の『ほりきりん』。それぞれの「ほりきりん」の活躍する場がどんどん広がることを望んでいます。



▲堀切小学校で作成された「ほりきりん」